

陳 情 書

件名 公立保育園退職技能員枠の外部委託計画の見直しについて

理由

保育園父母会連合会は「公立保育園退職技能員枠（４名）の外部委託計画」について、各父母会の代表者と検討をしました。委託については市からの説明が市民・保護者になく、下記の心配や懸念が払拭されません。表記のとおり、計画の実施についての見直しを陳情するものです。

保育園では、小中学校とは異なり、子どもの発達や日々の育ちの変化・季節や天候・保育士集団の状況等に合わせ、技能員も含めた職員一丸となって保育内容を微調整しながら、子どもの育ちに最も適した保育環境と内容を設定し、専門性にもとづいた保育を行っていただいております。仕様書で業務委託できる内容にとどまらない、“ヒトがヒトを育てる人間形成の大切な営み”に技能員さんたちが深くかかわってくださることで、子どもたちの育ちが守られ、子どもたちの心に温かい技能員さんとの思い出が残っていることを、どの保護者も共通して感じており、心より感謝しております。

ところで、今回の「公立保育園退職技能員枠の外部委託計画」は、1957年に公立保育園が設立されて以来、初めての「公立保育園職員の外部委託」であり、たかが「4名の外部委託」にとどまらない大変に重要な意味を持つ事案であると、私たち保護者は認識しております。

■現在、私たち保護者が知り得る技能員の業務は、以下の通りです。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・安全且つ保育内容に沿った園舎内外の環境整備（大型プールの設置、樹木の手入れ、園舎周りの清掃・安全確保、園内のトイレ・窓・換気扇を含む清掃・蛍光灯の取替え、修繕、予算で賄いきれない棚などの備品作成、雨や雪などの悪天候時の環境整備、その他）・市役所での印刷作業・買い物・行事の時の道具作り（竹馬の修繕、大道具作りなど）・朝の職員打合せへの参加・行事手伝い（大道具の準備や出し入れ、体育遊び遊具の迅速で安全な設置、サンタ役 等）・毎日の子どもの状況に合わせた温かい言葉かけや関わりなど |
|--|

以上のように技能員は、その業務が多岐に渡るだけではなく、保育士の動きに合わせながらの保育内容に沿った園内環境作りなど、“長年の経験や高い技能・タフな体力にもとづいた迅速な対応により、保育士との阿吽の呼吸で、毎日の保育を支える”重要な役割を担ってくださっています。

もし外部委託になりますと、午前・午後と人が替わったり、年度途中や年度毎に人が替わり得る可能性もでてきます。安定した保育環境に、人の出入り・入れ替わりを前提にした保育体制は好ましいものではありません。また保育士、栄養士、調理師、看護師など多職種による一体的な保育の実施に、大きな苦勞を現場にもたらすものです。

また、長年の経験の積み重ねによる技能の向上や技能員同士の横のつながりや研修（毎年春に実施）を通じた資質向上が難しくなり、技能員が担いきれない分のしわ寄せが、保育士や子どもたちに行ってしまうのではないかと、との不安もあります。

保育所は、乳幼児が、生涯にわたる人間形成の基礎を培う極めて重要な時期に、その生活時間の大半を過ごすところです。そして子どもたちは、人との関わりの中で成長していきます。

今回の事案は、子どもたちの育ちへの影響が大きく心配される「今後の公立保育園職員の外部委託」にもつながり得る大変に重要な事案です。

未来を担う子どもたちの育ちを大切に、保育施策充実のための十分な議論・検討を、心よりよろしくお願い申し上げます。

平成20年2月13日

<代表者> □〒340-0022 草加市瀬崎町 2106-2
草加市保育園父母会連合会会長 阿部 善子
外 父母連事務局役員／19公立保育園保護者代表
TEL：927-2356

草加市議会議長 芝野勝利様